



スキャナー

GT-X830

操作ガイド

本製品を使用可能な状態にするまでの手順と
基本的な操作方法を説明しています。

■ スキャナーを使うための準備

10

■ 原稿・フィルムのセット

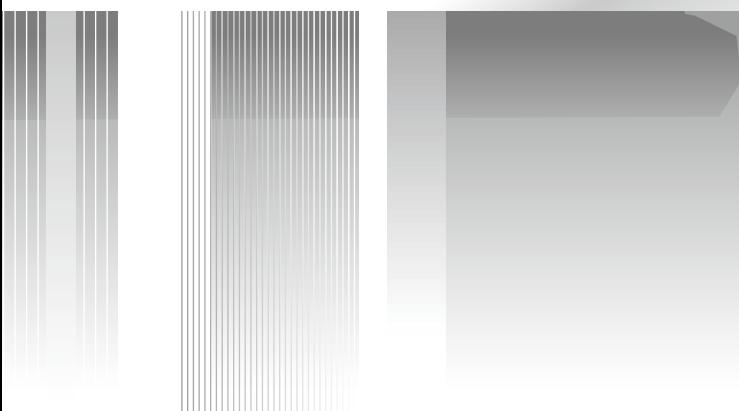
14

■ スキャン

22

■ 困ったときは

24



本書は製品の近くに置いてご活用ください。

本製品のマニュアルについて

冊子(本)の
マニュアル



パソコンの画面で
見るマニュアル



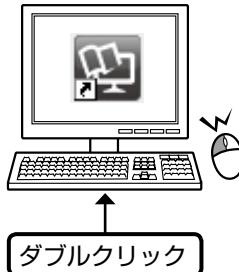
■『操作ガイド』(本書)

本製品を使用可能な状態にするまでの手順と基本的な操作方法を説明しています。

■『ユーザーズガイド(パソコンでのスキャンガイド)』(電子マニュアル)

本製品の使い方全般を説明しています。

ソフトウェアディスクに収録されていて、ソフトウェアとともにパソコンにインストールされます。表示するときは、デスクトップ上の [EPSON マニュアル] アイコンをダブルクリックします。



- Microsoft Internet Explorer 6.0 以上 (Windows)、Safari 1.3 以上 (Mac OS X) などのブラウザでご覧ください。また、PDF データをダウンロードすることもできます。ダウンロードサービスは、ホームページでご案内しています。
< <http://www.epson.jp/support/> > – [製品マニュアルダウンロード]
- スキャナードライバー・各アプリケーションソフトの使い方は、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

もくじ

はじめにお読みください

製品使用上のご注意	4
便利なスキャン機能	7
各部の名称と働き	8

スキャナーを使うための準備

箱の中身を確認	10
テープの取り外し・ロックの解除	11
保護テープの取り外し	11
輸送用ロックの解除	11
設置・電源の接続	12
ソフトウェアのインストール・接続	13

原稿・フィルムのセット

原稿（写真・文書など）のセット	14
フィルムのセット	15
使用できるフィルムの種類とフィルムホルダーの準備	15
35mm ストリップフィルムのセット	16
35mm マウントフィルムのセット	18
ブローニーフィルムのセット	20

スキャン

EPSON Scan でスキャン	22
スキャンの基本操作	22
EPSON Scan について	23

困ったときは

トラブル解決	24
電源・ランプのトラブル	24
スキャンのトラブル	24
接続の確認（Windowsのみ）	25
スキャナードライバー（EPSON Scan）の再インストール	26
スキャナードライバーの更新	26
トラブルが解決しないときは	27
ユーザーズガイド（パソコンでのスキャンガイド）	
（電子マニュアル）のご案内	27
よくあるご質問（FAQ）のご案内	27
サービス・サポートのご案内	27

付録

付属のソフトウェアについて	28
ソフトウェアの紹介	28
システム条件	29
お問い合わせ先	29
輸送時のご注意	30
サービス・サポートのご案内	31
各種サービス・サポートについて	31
「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）	31
修理・アフターサービスについて	32
規制・商標など	33

本製品に関するお問い合わせ先	巻末
原稿セット早見一覧	巻末

本書中のマークについて

本書では、以下のマークを用いて重要な事項を記載しています。



ご使用上、必ずお守りいただきたいことを記載しています。この表示を無視して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。



補足情報や制限事項、および知っておくと便利な情報を記載しています。



関連した内容の参照ページを示しています。

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品のマニュアルをお読みください。本製品のマニュアルの内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品のマニュアルは、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

記号の意味

本製品のマニュアルでは、お客様や他人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。
---	--	---	---

	この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。		この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。
	この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。
	特定の場所に触れることの禁止を示しています。		

本製品の不具合に起因する付隨的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付隨的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の喪失等）は、補償いたしかねます。

設置上のご注意

	<h3>⚠ 警告</h3> <p>本製品を布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。 内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。</p>
---	--

	<h3>⚠ 注意</h3> <p>本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。</p>		<p>不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。</p> <p>油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p>
---	--	---	---

本製品は、次のような場所に設置してください。

水平で安定した場所	風通しの良い場所	次の気温と湿度の場所

- ・テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。
- ・本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。
- ・静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。
- ・「本製品底面より小さな台」の上には設置しないでください。
- ・本製品底面のゴム製の脚が台からはみ出ていると、内部機構に無理な力がかかり、動作不良や故障の原因となります。必ず本体より広い平らな面の上に、本製品底面の脚が確実に載るように設置してください。

電源に関するご注意

⚠ 警告

	<p>電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。</p> <p>コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。</p> <p>電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。</p> <p>電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p>		<p>AC100V以外の電源は使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。 感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源コードのたこ足配線はしないでください。 発熱して火災になるおそれがあります。 家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。</p> <p>破損した電源コードを使用しないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p> <p>電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口に相談してください。</p> <p>また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電源コードを加工しない ・電源コードに重いものを載せない ・無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない ・熱器具の近くに配線しない <p>付属の電源コード以外は使用しないでください。 また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p>
	<p>濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。</p> <p>感電のおそれがあります。</p>		

⚠ 注意

	長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
--	---

電源アダプターに関するご注意

⚠ 警告

	<p>電源アダプターを取り扱う際は、以下の点を守ってください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 雨や水のかかる場所で使用しない • 電源コードで吊り下げない • コネクタにクリップなどの金属性のものを接触させない • 布団などで覆わない 		<p>指定の電源アダプター（A461H）以外は使用しないでください。また指定の電源アダプターを他の機器に使用しないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p>
--	--	--	--

取り扱い上のご注意

⚠ 警告

	<p>異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p> <p>すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。</p>		<p>アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p> <p>お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。</p>
	<p>マニュアルで指示されている箇所以外の分解は行わないでください。</p>		<p>各種ケーブルは、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。</p> <p>発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。</p> <p>開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p>
	<p>可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。</p> <p>引火による火災のおそれがあります。</p> <p>煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。</p> <p>感電・火災のおそれがあります。</p> <p>異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口に相談してください。</p>		<p>製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。</p> <p>感電や火傷のおそれがあります。</p> <p>雷が鳴り出したら、電源コンセントに接続されている機器（製品本体、電源コード、電源アダプター）に触れないでください。</p> <p>感電のおそれがあります。</p>

⚠ 注意

	<p>本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを探してから行ってください。</p> <p>コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。</p> <p>各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。</p> <p>火災やけがのおそれがあります。</p> <p>マニュアルの指示に従って、正しく取り付けてください。</p>		<p>本製品の上に乗ったり、重いものを置いたりしないでください。</p> <p>特に、子どものいる家庭ではご注意ください。</p> <p>倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。また、ガラス部分が割れてけがをするおそれがあります。</p>
--	---	--	--

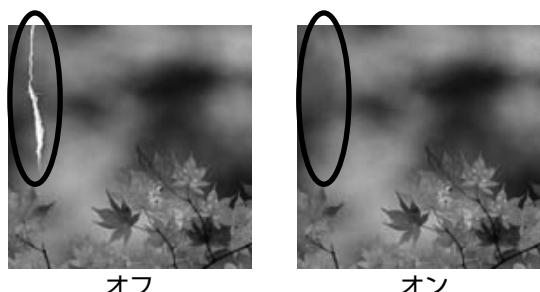
便利なスキャン機能

ここでは、スキャン用途に合った便利な機能を紹介しています。

写真やフィルムに再現力を！

■ DIGITAL ICE

写真やフィルム上に付着した細かなゴミやキズなどを自動検出し、補完・修正できます。



■ 退色復元

色あせたり、変色したりした古い写真やフィルムの色合いを、元の色に戻せます。

■ 逆光補正

逆光で影の部分が暗いような写真やフィルムを、自然な明るさに補正できます。

※ 上記機能は付属のスキャナードライバー「EPSON Scan」でご使用いただけます。機能の詳細は、EPSON Scanのヘルプをご覧ください。

※ 原稿の種類やサイズによって、適切な補正効果が得られないことがあります。

ドキュメントのデータ化に！

■ 文字くっきり

原稿の文字部分をよりくっきりさせ、文字の可読性を向上できます。

※ モノクロ・8bit グレー・24bit カラースキャン時に対応。

■ 画像はっきり

モノクロ反射原稿の画像部分と文字部分を分離し、最適な2値化を適用して画像をはっきりさせられます。

※ モノクロスキャン時に対応。

■ ドロップアウト・色強調

反射原稿で、赤・青・緑の3色の中から指定した色の除去や強調ができます。

※ モノクロ・8bit グレースキャン時に対応。

■ PDF保存

スキャンした画像をPDF形式で保存できます。また、保存圧縮率を高めた「高圧縮PDF」や、全文検索可能な「透明テキスト付きPDF」を作成することもできます。

ワンプッシュでマルチスキャン

PDF・転送・コピー・スキャンがワンプッシュでマルチにスキャンできる4つのナビボタンが装備されています。

特に面倒な複数ページのPDF作成が「PDFナビボタン」と「スキャナーナビボタン」のボタン操作だけで簡単に行えます。

また、付属ソフトウェア「Epson Event Manager（エプソン イベント マネージャ）」を使用すると、ナビボタンを押したときの処理を変更して、よく使う操作を登録できます。詳細は、Epson Event Managerのヘルプをご覧ください。



各部の名称と働き

1 原稿カバー・フィルムスキャンユニット

スキャン時に外部の光をさえぎるカバーです。
原稿マットを取り外すと、フィルムに光を当てる光源になります。
原稿カバーをスキャナ一本体から取り外すことはできません。

2 原稿マット

原稿を押さえるマットです。
フィルムをスキャンするときは取り外してください。

3 DIGITAL ICE Technology 用センサー受光部

DIGITAL ICE Technology を正しく機能させるための、センサー受光部です。

4 原稿台

原稿をセットするところです。
☞14ページ「原稿・フィルムのセット」

5 キャリッジ

原稿をスキャンするセンサーです。
原稿台の内部にあり、スキャン時に移動します。

6 電源ランプ（緑）

スキャナーが正常な状態のときに点灯します。

7 【PDF ナビ】ボタン*

原稿をスキャンして PDF 形式で保存します。

8 【転送ナビ】ボタン*

Easy Photo Scan を起動します。画像をメールに添付したり、クラウドサービスに転送したりできます。

9 【コピーナビ】ボタン*

kopisoftを起動します。
kopisoftからパソコンに接続されているプリンタに印刷すると、原稿をコピーできます。

10 【スキャナビ】ボタン*

EPSON Scan を起動します。

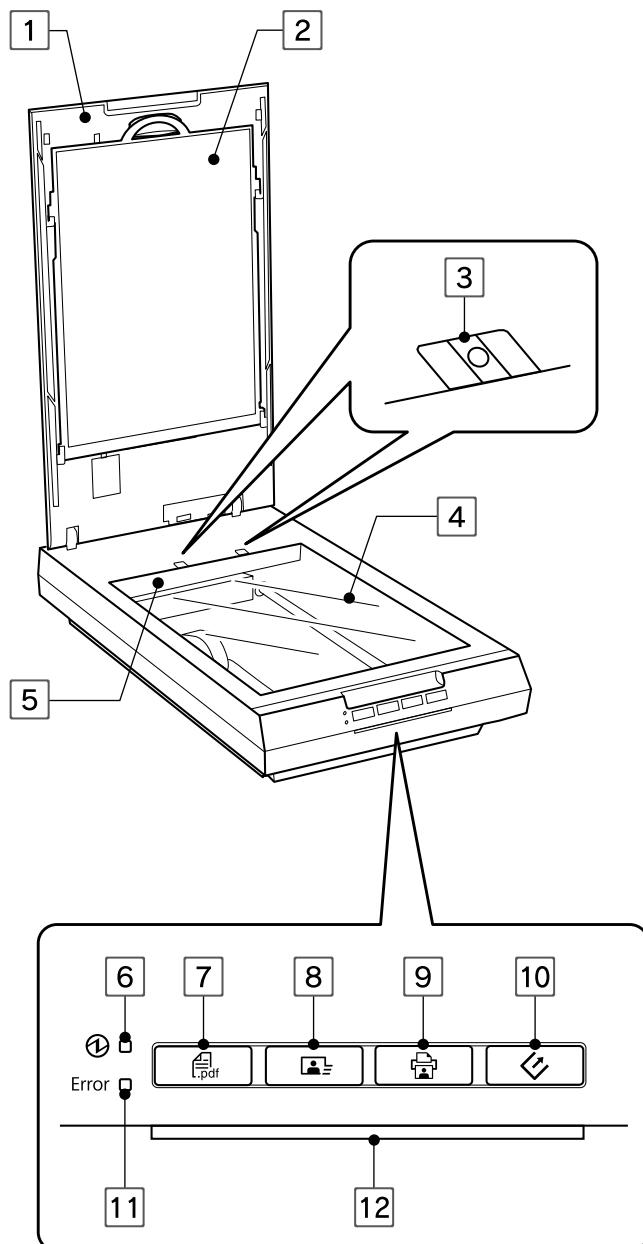
11 Error ランプ（オレンジ）

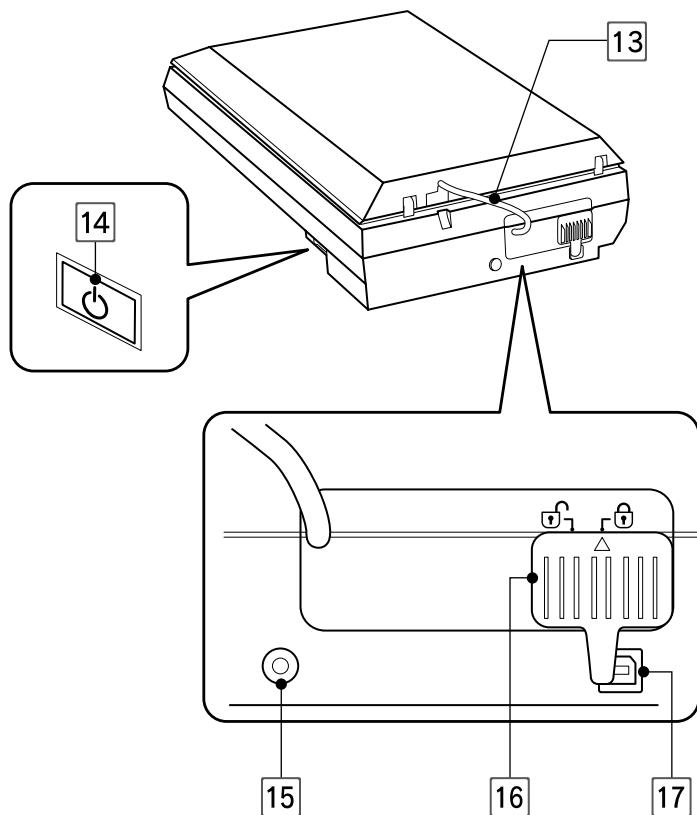
スキャナーがエラー状態のときに点滅します。

12 動作ランプ（青）

準備中・スキャン中に点滅します。

* : 各種ナビボタンの使い方は『ユーザーズガイド（パソコンでのスキャンガイド）』（電子マニュアル）をご覧ください。



**13 フィルムスキャンケーブル**

フィルムスキャンユニットと本体をつなぐケーブルです。
フィルムスキャンケーブルをスキャナ一本体から取り外すことはできません。

14 電源ボタン

電源をオン・オフするボタンです。

15 電源コネクタ

電源アダプターを接続するコネクタです。

16 輸送用ロック

輸送時にキャリッジが動かないように固定するためのレバーです。

☞11ページ「テープの取り外し・ロックの解除」

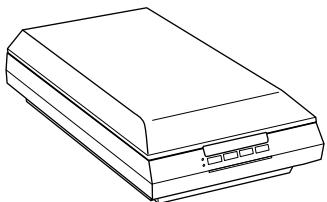
17 USB コネクタ

USB ケーブルを接続するコネクタです。
本製品とパソコンを接続するときに使用します。

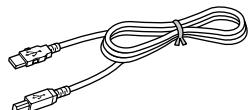
箱の中身を確認

本製品を箱から取り出して、中身を確認します。

万一、不足や損傷しているものがあるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。

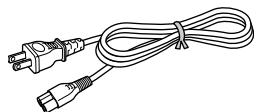


□ 本体

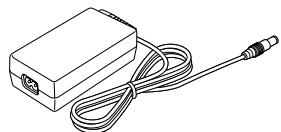


□ USB ケーブル

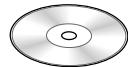
※ スキャナーとパソコンを接続するときに必要になります。



□ 電源コード

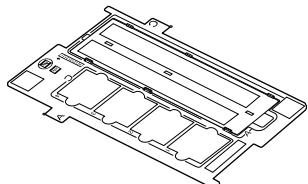


□ 電源アダプター



□ ソフトウェアディスク

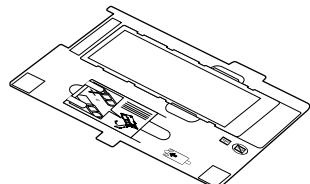
※ ソフトウェアと電子マニュアルが収録されています。



□ 35mm ストリップ・マウントフィルム兼用ホルダー

□ 操作ガイド（本書）

□ 保証書



□ プロニーフィルム用ホルダー

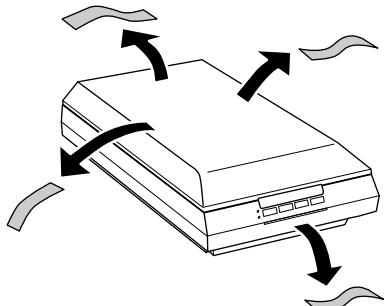
□ フィルムホルダーサポート

※ フィルムホルダーサポートは、イラストが描かれたカード状の部品です。プロニーフィルムが反っているときに必要になります。

テープの取り外し・ロックの解除

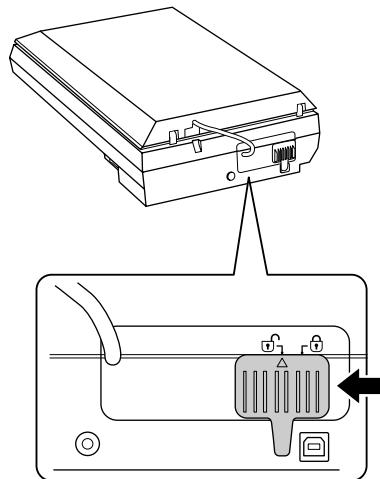
保護テープの取り外し

本製品に貼られているテープをすべて取り外してください。



輸送用ロックの解除

背面にある輸送用ロックの△マークを の位置にスライドしてください。



参考

本製品を輸送するときは、 の位置にスライドしてください。

以上で終了です。

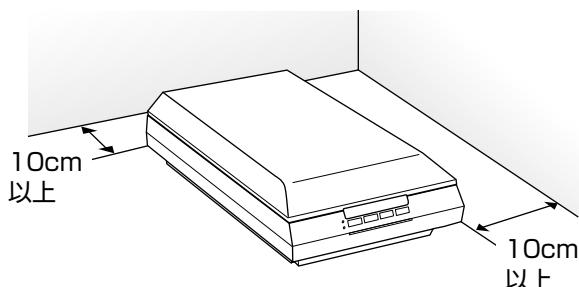
次ページへお進みください。

設置・電源の接続

本製品の設置場所を決めて、電源を接続します。

1 設置スペースを確保して、スキャナーを設置します。

背面には電源コードや USB ケーブルのためのすき間を空けてください。



!重要

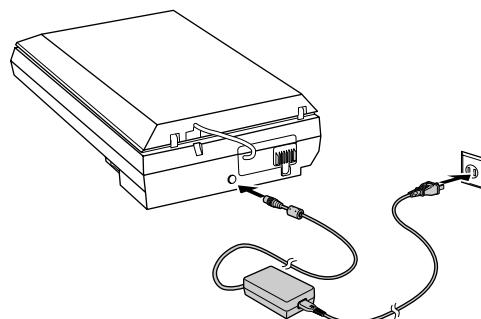
- 壁から離して置いてください。壁に押し付け置くと、ケーブルの根元に無理な力がかかるて断線したり、ケーブルが外れたりするなどの原因になります。
- 振動などの影響を受けない水平な場所に置いてください。水平でない場所で使用すると、スキャンした画像の品質に影響が出ることがあります。

2 電源に接続します。

電源アダプターを接続して、電源プラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 警告

AC100V 以外の電源は使用しないでください。

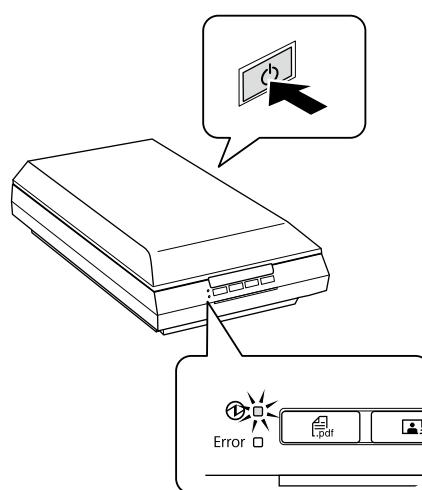


!重要

- 電源アダプター・コードの抜き差しは、電源スイッチで電源をオフにしてから行ってください。
- 電源プラグを急に抜き差しすると、動作が不安定になります。電源プラグを抜いて 10 秒以上経過した後に、電源プラグを差し込んでください。

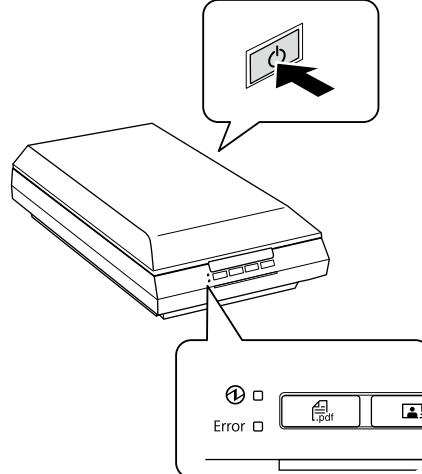
3 電源をオンにします。

電源ボタンを押してください。ランプが点灯すれば、スキャナーの電源はオンになります。



4 電源をオフにします。

電源ボタンを押してください。ランプが消灯すれば、スキャナーの電源はオフになります。



!重要

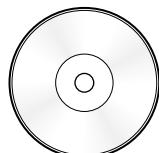
スキャナーとパソコンの接続は、まだ行わないでください。ソフトウェアディスクに収録されている「Epson Install Navi」の説明に従って行います。

以上で終了です。

次ページへお進みください。

ソフトウェアのインストール・接続

スキャナーソフトウェアのインストールとパソコンの接続をします。



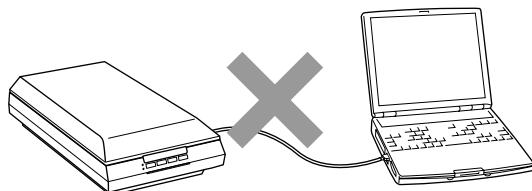
ソフトウェアディスク

インストールするソフトウェアとシステム条件の詳細は、以下のページをご覧ください。

☞28 ページ「付属のソフトウェアについて」

1 スキャナーとパソコンが接続されていないことを確認します。

スキャナーとパソコンは、ソフトウェアのインストール後に接続します。すでに接続しているときは一旦、取り外してください。



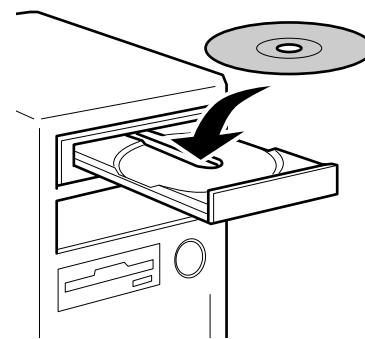
2

ソフトウェアのインストールとパソコンの接続をします。

管理者権限のあるユーザーでログオンしてください。

< Windows >

ソフトウェアディスクをコンピューターにセットし、画面の説明に従って進めます。



参考

インストール中やコンピューターの再起動後に下のような画面が表示されたときは、エプソン製ソフトウェアのアクセスを許可してください。



< Mac OS X、または CD ドライブがないコンピューター>

以下のホームページにアクセスし、画面の説明に従って進めます。

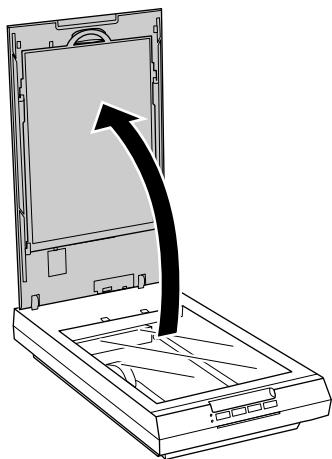
< <http://epson.sn> >

以上で終了です。

次ページへお進みください。

原稿(写真・文書など)のセット

1 原稿カバーを開けます。

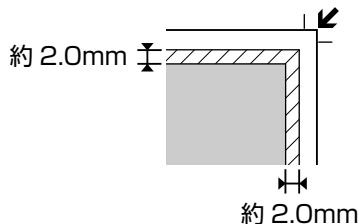
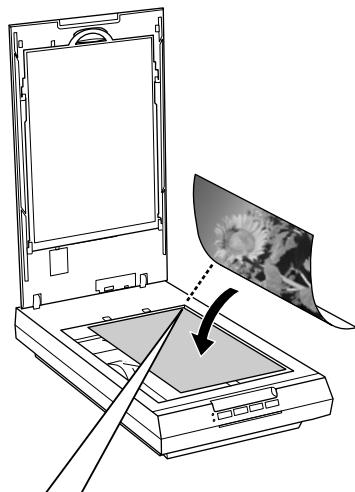


!重要

- 原稿マットが付いていることを確認してください。付いていないと写真や雑誌のスキャンはできません。
- セットする前に、原稿台と原稿マットにゴミや汚れが付いていないか確認してください。

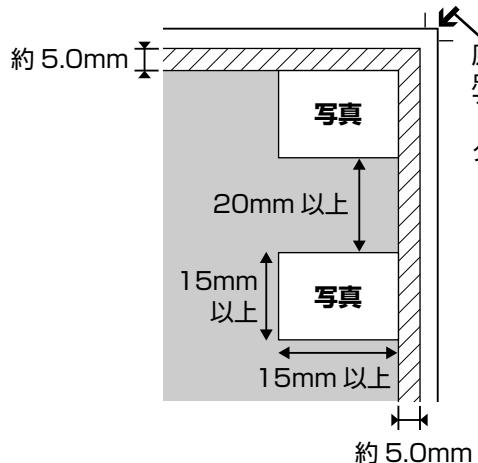
2 原稿をセットします。

スキャンする面を下にして、下図のようにセットしてください。また、原稿台の端から約 2.0mm 離してください。



参考

EPSON Scan の全自动モードやサムネイルプレビュー機能を使用してスキャンするときは、原稿台の端から約 5.0mm 離してセットしてください。
また、本製品では複数の写真をまとめてスキャンできます。複数の写真をセットするときは、写真と写真の間隔を 20mm 以上空けてください。

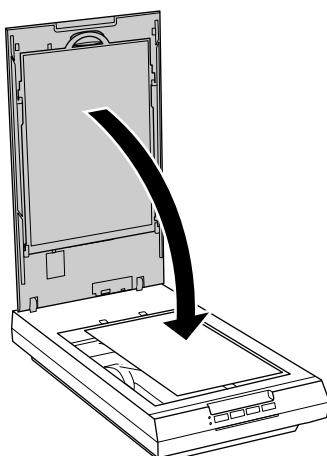


3 原稿カバーを閉じます。

原稿が動かないように、ゆっくり閉じてください。

△ 注意

原稿カバーは原稿台から約 45° のところで一旦止まりますが、勢いよく閉じると止まらないことがあります。指を挟まないように注意してください。



参考

写真などの原稿を原稿台にセットしたまま、長時間放置しないでください。原稿台に貼り付くおそれがあります。

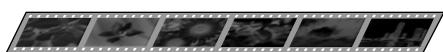
フィルムのセット

使用できるフィルムの種類とフィルムホルダーの準備

本製品でスキャンできるフィルムは以下の3種類です。

使用するフィルムを選択して、本製品に付属のフィルムホルダーを準備し、セット方法のページに進んでください。

35mm ストリップフィルム（ネガ・ポジ）



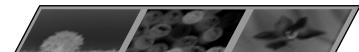
ネガフィルム・ポジフィルムを使用できます。

35mm マウントフィルム



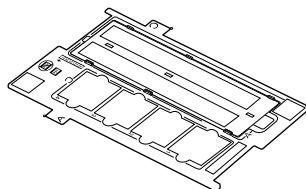
スライドの厚さが2mmまでのマウントフィルムを使用できます。

ブローニーフィルム

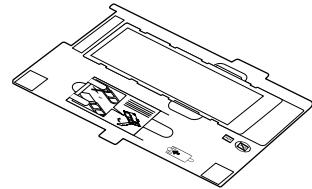


- 60×220mmまでのブローニーフィルムを使用できます。
- マウントしたブローニーフィルムは使用できません。

35mm ストリップ・マウントフィルム兼用ホルダー



ブローニーフィルム用ホルダー



☞ 16ページ

「35mm ストリップフィルムのセット」

☞ 18ページ

「35mm マウントフィルムのセット」

☞ 20ページ

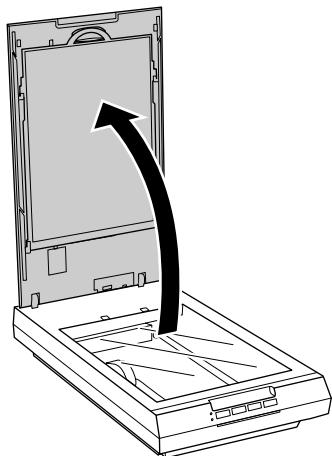
「ブローニーフィルムのセット」

！重要

- 35mm ストリップ・マウントフィルム兼用ホルダーの裏側にある、白い小さな四角形のシートを汚したり、傷を付けたりしないでください。スキャンが正しくできなくなるおそれがあります。
- フィルムホルダーには、フィルムホルダーの種類を判別するための穴があります。穴にフィルムがかからないようにセットしてください。
- フィルムホルダーには、光量を補正するための切り抜きがあります。切り抜きにフィルムがかからないようにセットしてください。

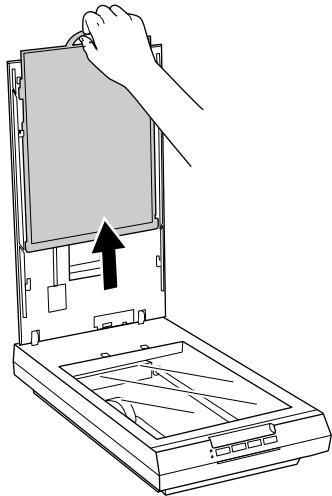
35mm ストリップフィルムのセット

1 原稿カバーを開けます。

**!重要**

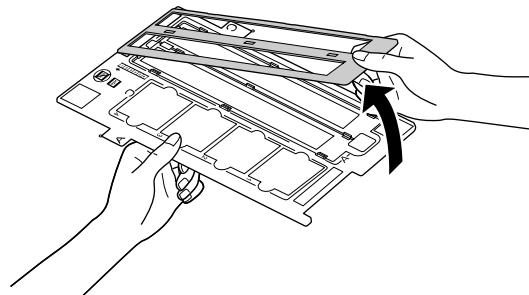
セットする前に、原稿台にゴミや汚れが付いていないか確認してください。

2 原稿マットを取り外します。

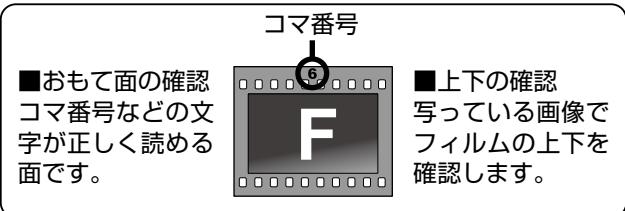
**!重要**

原稿マットは必ず取り外してください。取り外さないとフィルムをスキャンできません。

3 フィルムホルダーのカバーを取り外します。

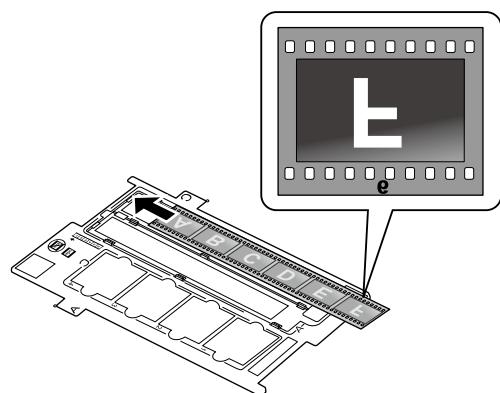


4 フィルムの表裏と上下を確認します。



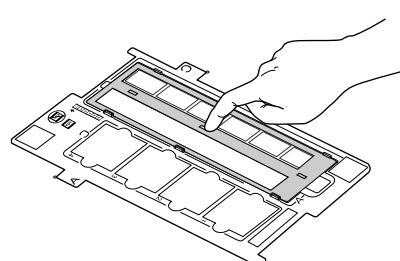
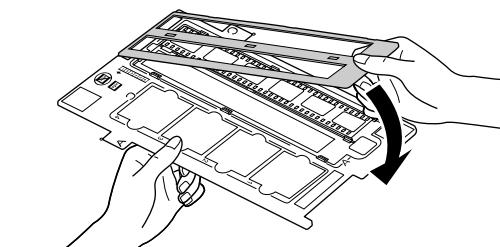
※ フィルムによって、コマ番号と画像の天地が一致しないことがあります。

5 フィルムをフィルムホルダーにセットします。
フィルムを裏返して奥に詰めてセットしてください。



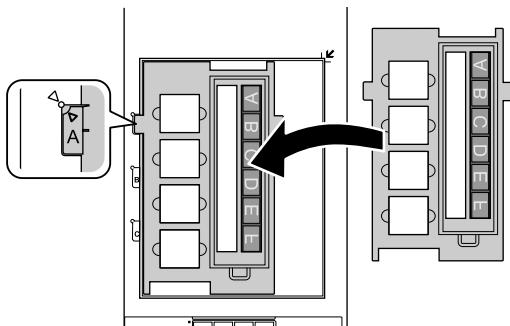
6 フィルムホルダーのカバーを取り付けます。

カバーを取り付けて、ツメ（9箇所）を「カチッ」と音がするまで押してください。また、カバー全体が浮いていないか確認してください。



7 フィルムホルダーをスキャナーにセットします。

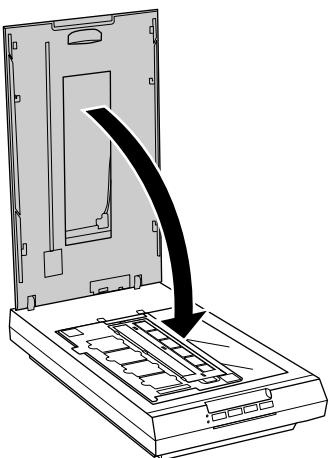
(A) マークを合わせて、穴にはまるようにセットしてください。



8 原稿カバーを閉じます。

△ 注意

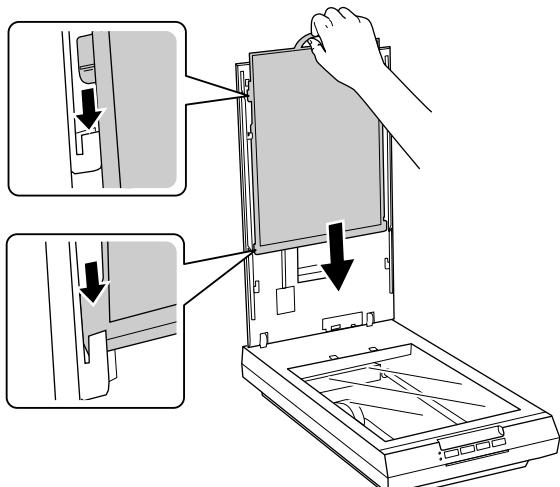
原稿カバーは原稿台から約45°のところで一旦止まりますが、勢いよく閉じると止まらないことがあります。指を挟まないように注意してください。



以上で終了です。

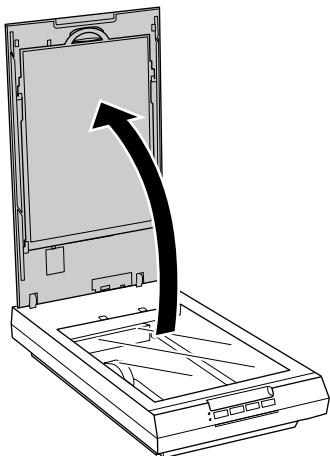
参考

スキャンが終したら、原稿マットを取り付けてください。



35mm マウントフィルムのセット

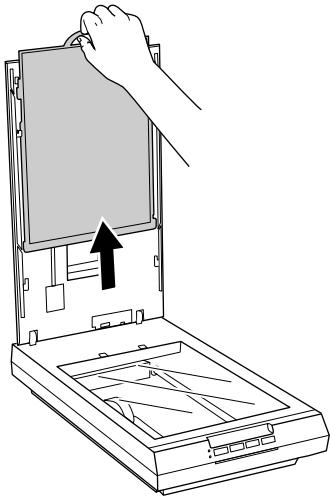
1 原稿カバーを開けます。



!重要

セットする前に、原稿台にゴミや汚れが付いていないか確認してください。

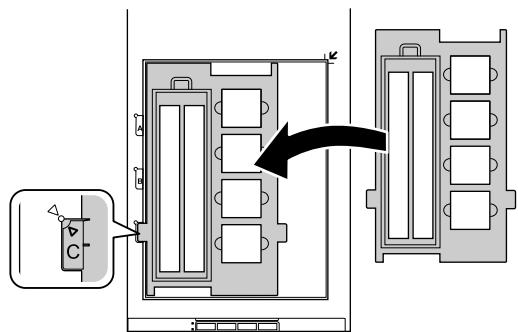
2 原稿マットを取り外します。



!重要

原稿マットは必ず取り外してください。取り外さないとフィルムをスキャンできません。

3 フィルムホルダーをスキャナーにセットします。
(C)マークを合わせて、穴にはまるようにセットしてください。



4 フィルムの表裏と上下を確認します。

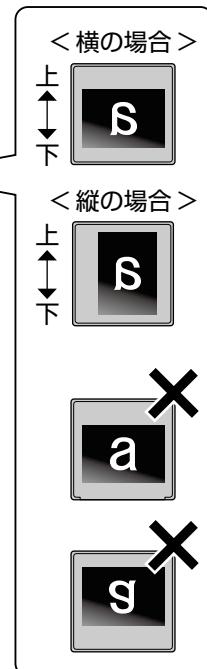
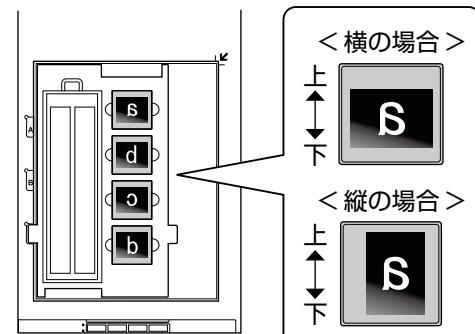
フィルムメーカー名

■おもて面の確認
フィルムメーカー名などの文字が正しく読める面です。



■上下の確認
写っている画像でフィルムの上下を確認します。

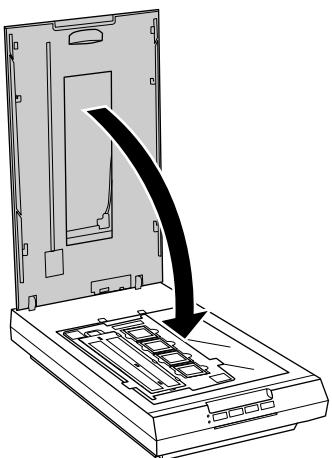
5 フィルムをフィルムホルダーにセットします。
フィルムを裏返してセットしてください。



6 原稿カバーを閉じます。

△ 注意

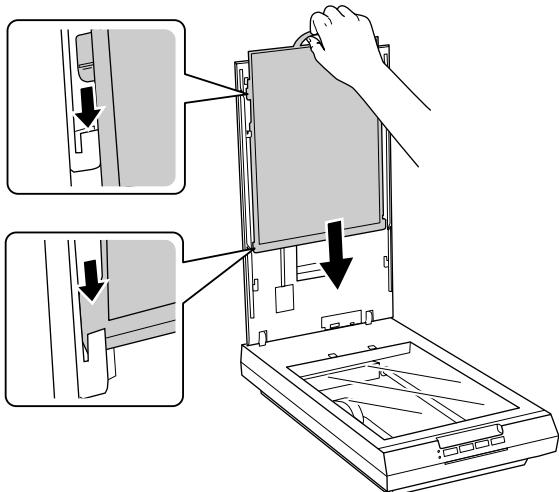
原稿カバーは原稿台から約45°のところで一旦止まりますが、勢いよく閉じると止まらないことがあります。指を挟まないように注意してください。



以上で終了です。

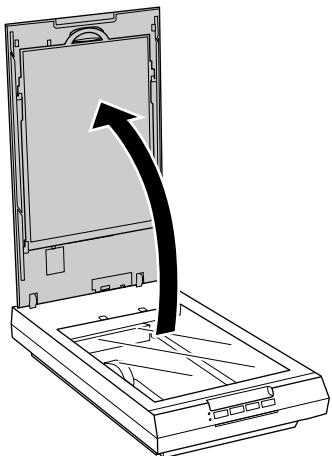
参考

スキャンが終了したら、原稿マットを取り付けてください。



ブローニーフィルムのセット

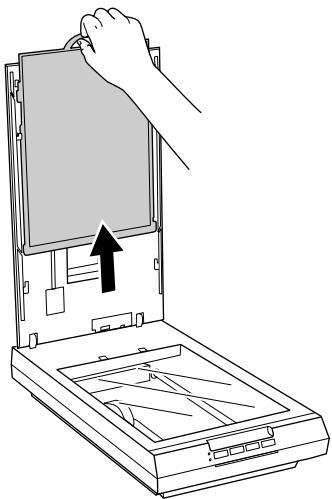
1 原稿カバーを開けます。



!重要

セットする前に、原稿台にゴミや汚れが付いていないか確認してください。

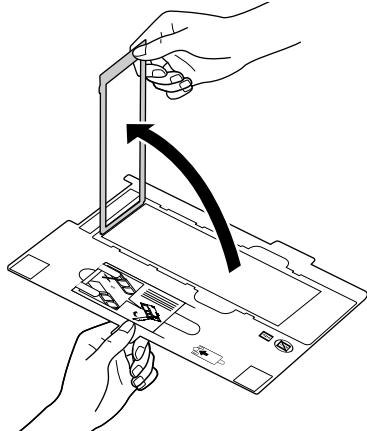
2 原稿マットを取り外します。



!重要

原稿マットは必ず取り外してください。取り外さないとフィルムのスキャンはできません。

3 フィルムホルダーのカバーを開けます。



4 フィルムの表裏と上下を確認します。

フィルムメーカー名

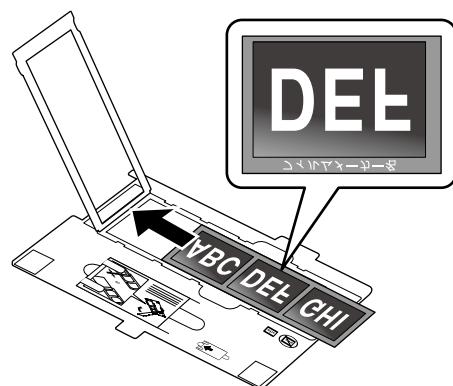
■おもて面の確認
フィルムメーカー名などの文字が正しく読める面です。



■上下の確認
写っている画像でフィルムの上下を確認します。

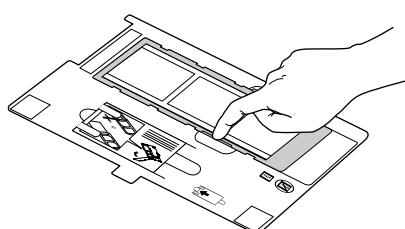
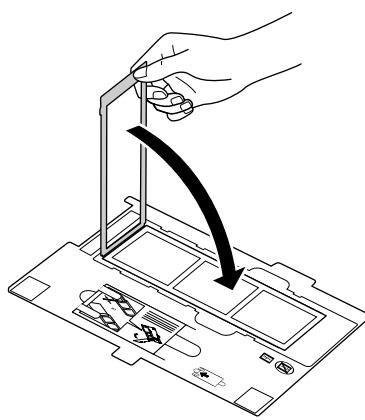


5 フィルムをフィルムホルダーにセットします。
フィルムを裏返して奥に詰めてセットしてください。

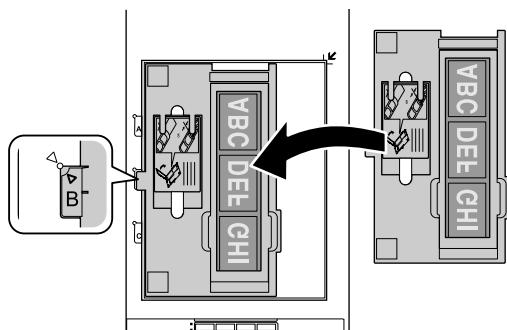


6 フィルムホルダーのカバーを閉じます。

カバーを取り付けて、ツメ（8箇所）を「カチッ」と音がするまで押してください。また、カバー全体が浮いていないか確認してください。



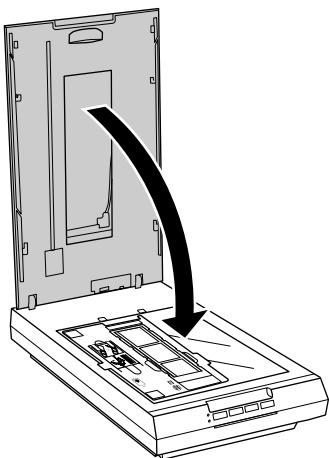
- 7 フィルムホルダーをスキャナーにセットします。**
 (B) マークを合わせて、穴にはまるようにセットしてください。



- 8 原稿カバーを閉じます。**

△ 注意

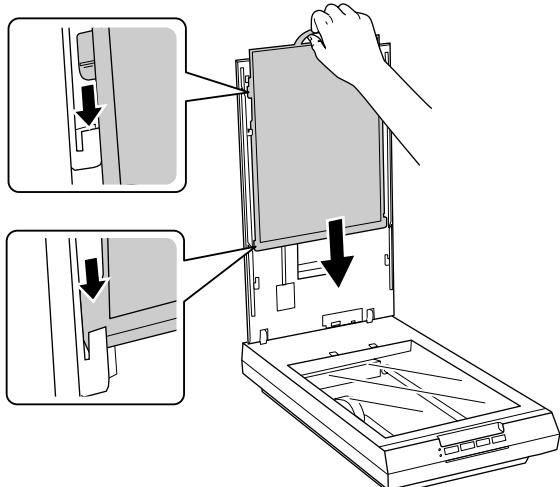
原稿カバーは原稿台から約45°のところで一旦止まりますが、勢いよく閉じると止まらないことがあります。指を挟まないように注意してください。



以上で終了です。

参考

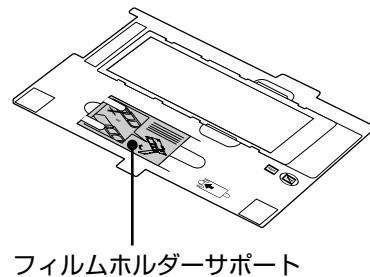
スキャンが終了したら、原稿マットを取り付けてください。



■ ブローニーフィルムが反っているとき

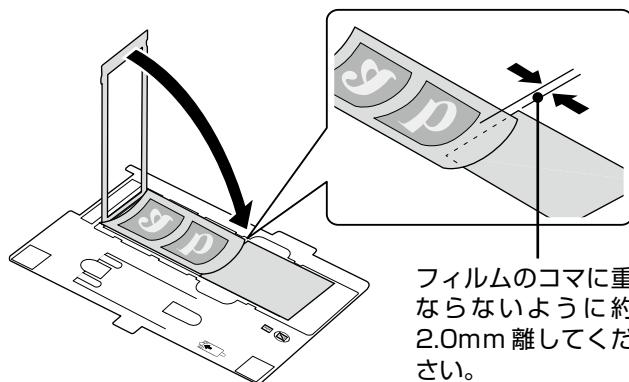
フィルムが反っていて、フィルムの一部が原稿台に密着していると、スキャンした画像にニュートンリング（円または楕円状の縞模様）が発生することがあります。

反っているフィルムをスキャンするときは、フィルムホルダーサポート（ブローニーフィルム用ホルダーに付属）を使って、フィルムの反りを軽減してください。なお、フィルムの反り具合によっては、軽減の効果が出ないことがあります。



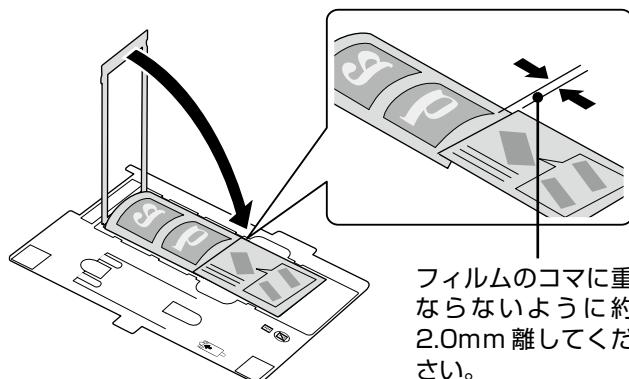
■ フィルムが下に反っているとき

フィルムホルダーサポートの光沢面を上にしてフィルムの下に重ね、ホルダーのカバーを閉じます。



■ フィルムが上に反っているとき

フィルムホルダーサポートの光沢面を下にしてフィルムの上に重ね、ホルダーのカバーを閉じます。



!重要

フィルムホルダーサポートは、必ず光沢面がフィルムと接するようにしてください。逆にセットすると、フィルムを傷付けるおそれがあります。

EPSON Scan でスキャン

ここでは、本製品に付属のソフトウェア「EPSON Scan」を使ったスキャンの基本操作と、EPSON Scanについて説明します。

スキャンの基本操作

操作の概要を説明します。詳細は電子マニュアルをご覧ください。

☞『ユーザーズガイド(パソコンでのスキャンガイド)』(電子マニュアル) - 「スキャンの基本」

参考

スキャンをするときは、再度、以下をご確認ください。

- ・スキャナーに電源コードと電源アダプターがしっかりと接続されていること
- ・スキャナーの電源がオンになっていること
- ・スキャナーとパソコンがUSBケーブルでしっかりと接続されていること

1 原稿をセットします。

☞ 14 ページ「原稿・フィルムのセット」

2 EPSON Scan を起動します。

< Windows >

- ・デスクトップ上の [EPSON Scan] アイコンをダブルクリックしてください。



ダブルクリック

- ・デスクトップ上にアイコンがないときは、以下の方法で起動してください。

Windows 8.1/Windows 8 の場合

チャームから [検索] を選択し、アプリケーション名を入力して選択します。

Windows 7/Windows Vista/Windows XP の場合

[スタート] - [すべてのプログラム] または [プログラム] - [EPSON] - [EPSON Scan] - [EPSON Scan] の順に選択します。

< Mac OS X >

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Scan] の順に選択します。



ダブルクリック

3

[モード] を選択して、スキャンを開始します。

初めてスキャンするときは、[全自動モード] をお勧めします。



①選択

②クリック

[全自動] モードを選択してスキャンすると、スキャン後、自動的に保存されます。



スキャンが終了したら、スキャナーから原稿を取り除いてください。

また、フィルムスキャン後に写真などの印刷物をスキャンするときは、原稿マットを取り付けてください。

以上で終了です。

EPSON Scanについて

EPSON Scanは、スキャナーを制御するソフトウェアです。

スキャンするときに解像度や出力サイズなどを設定します。また、明るさやコントラストを調整したり、画像のゴミやホコリを取り除いたり、画質を調整することもできます。

EPSON Scanには、用途やスキル（初級者～上級者）に合わせて3つのモードがあります。

全自動モード

原稿種類を自動判別し最適な設定でスキャンします。



ホームモード

簡単な設定をしてスキャンします。



プロフェッショナルモード

画質や色調を調整してスキャンします。



参考

- EPSON Scan の詳細はヘルプをご覧ください。
- 用途に合った解像度の設定については、電子マニュアルをご覧ください。
 - 『ユーザーズガイド（パソコンでのスキャンガイド）』（電子マニュアル）
 - 「マメ知識」
- その他のソフトウェアについては、以下のページ、または電子マニュアルをご覧ください。
 - 28 ページ「付属のソフトウェアについて」
 - 『ユーザーズガイド（パソコンでのスキャンガイド）』（電子マニュアル） – 「ドライバー / ソフトウェア」



ス
キ
ヤ
ン

トラブル解決

本書ではお問い合わせの多いトラブルの対処方法を説明しています。

本書に記載されていないトラブルについては、『パソコンでのスキャンガイド』(電子マニュアル)をご覧ください。

☞ 卷頭「本製品のマニュアルについて」

電源・ランプのトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ■ 電源プラグがコンセントから抜けていないかご確認ください。 差し込みが浅くないか、斜めに差し込まれていないかご確認ください。 ■ 他の電化製品の電源プラグを差し込んで、電源が入るかご確認ください。 他の電化製品の電源が入るときは、スキャナーの故障が考えられます。また、AC100Vの電源コンセントに差し込んでください。
Error ランプ（オレンジ）が点灯する	<ul style="list-style-type: none"> ■ USB ケーブルがスキャナーとパソコンにしっかりと接続されているかご確認ください。 ■ スキャナードライバー (EPSON Scan) が正常にインストールされているかご確認ください。 ☞ 25 ページ「接続の確認 (Windows のみ)」

スキャンのトラブル

症状・トラブル状態	対処方法
EPSON Scan を起動できない	<ul style="list-style-type: none"> ■ スキャナーの電源がオンになっているかご確認ください。 ■ USB ケーブルがスキャナーとパソコンにしっかりと接続されているかご確認ください。 ■ スキャナーがパソコンに正しく認識されているかご確認ください (Windows のみ)。 ☞ 25 ページ「接続の確認 (Windows のみ)」 ■ スキャナードライバー (EPSON Scan) が正常にインストールされていない可能性があります。 スキャナードライバー (EPSON Scan) をインストールし直してください。 ☞ 26 ページ「スキャナードライバー (EPSON Scan) の再インストール」

接続の確認 (Windowsのみ)

スキャナードライバー (EPSON Scan) がインストールされ、スキャナーがパソコンに正しく認識されているか確認します。

1 USB ケーブルでスキャナーとパソコンをしっかりと接続して、スキャナーの電源をオンにします。

2 [デバイスとプリンター] または [スキャナとカメラ] フォルダを表示します。

< Windows 8.1/Windows 8 >

チャームから [設定] – [コントロールパネル] – [ハードウェアとサウンド] – [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

< Windows 7 >

[スタート] – [コントロールパネル] – [ハードウェアとサウンド] – [デバイスとプリンター] の順にクリックします。

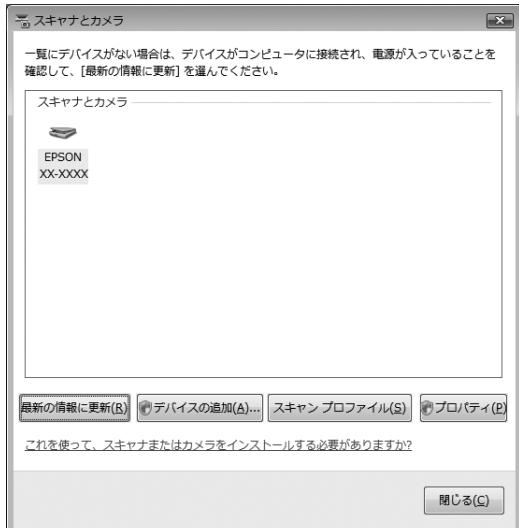
< Windows Vista >

[スタート] – [コントロールパネル] – [ハードウェアとサウンド] – [スキャナとカメラ] の順にクリックします。

< Windows XP >

[スタート] – [コントロールパネル] – [プリンタとその他のハードウェア] – [スキャナとカメラ] の順にクリックします。

3 本製品のスキャナーのアイコンが表示されているか確認します。



本製品のアイコンが表示されていないときは、スキャナードライバーが正常にインストールされていません。スキャナードライバーをインストールし直してください。

☞ 26 ページ「スキャナードライバー (EPSON Scan) の再インストール」

以上で終了です。

スキャナードライバー (EPSON Scan) の再インストール

スキャナードライバーを再インストールするときは、インストール済みのスキャナードライバーを一旦削除してください。

スキャナードライバーの削除

■ Windows の場合

- [スタート] – [コントロールパネル] の順にクリックします。

Windows 8.1/Windows 8 の場合は、デスクトップ画面で [設定] - [コントロールパネル] の順にクリックします。

- [プログラム] の [プログラムのアンインストール] (または [プログラムの追加と削除]) をクリックします。

- [EPSON Scan] をクリックして [アンインストール] (または [アンインストールと変更] / [変更と削除] / [削除]) をクリックします。

この後は画面の指示に従ってください。

■ Mac OS X の場合

参考

アンインストールするときは、Uninstaller が必要です。エプソンのホームページからダウンロードしてください。

< <http://www.epson.jp/support/> >

- [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順にダブルクリックします。

- [EPSON Scan] を選択して [アンインストール] をクリックします。

この後は画面の指示に従ってください。

以上で終了です。

スキャナードライバーの再インストール

参考

Mac OS X をお使いの場合、またはお使いのコンピューターに CD ドライブがない場合は、以下のエプソンのホームページにアクセスします。画面の指示に従って再インストールしてください。

< <http://epson.sn> >

- 1 スキャナーとパソコンが接続されていないことを確認します。

- 2 ソフトウェアディスクをパソコンにセットします。

- 3 [自動再生] 画面が表示されたときは、[InstallNavi.exe] をクリックします。

画面の指示に従って進めます。[ユーザー権限制御] 画面が表示されたときは、許可または続行してください。

- 4 この後は画面の指示に従ってインストールしてください。

インストールが終了したら、スキャナーとパソコンをUSB ケーブルで接続してください。

以上で終了です。

スキャナードライバーの更新

スキャナードライバーを更新することによって、今まで起こっていたトラブルを解消することができます。エプソンのホームページから最新のドライバーをダウンロードしてご使用いただくことをお勧めします。

< <http://www.epson.jp/support/> >

以上で終了です。

トラブルが解決しないときは

本書の「トラブル解決」ページを確認してもトラブルを解決できないときは、以下をご確認ください。

パソコンでのスキャンガイド（電子マニュアル）のご案内

『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）では、スキャン品質・結果のトラブルなど、本製品を使用するときのトラブル全般について説明しています。

本書を確認してもトラブルを解決できないときは『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）をご確認ください。
☞ 巻頭「本製品のマニュアルについて」



よくあるご質問（FAQ）のご案内

エプソンインフォメーションセンターあてにお客様からよくお問い合わせいただく内容とその解決方法を、エプソンのホームページに掲載しています。

本書または『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）を確認してもトラブルを解決できないときは、インターネットに接続して、エプソンホームページ「よくあるご質問（FAQ）」ページをご確認ください。

< <http://www.epson.jp/faq/> >

サービス・サポートのご案内

エプソンでは、お客様や製品に応じたさまざまな修理・アフターサービスをご用意しております。

どうしてもトラブルを解決できないときは、以下のページをご覧ください。

☞ 31 ページ「サービス・サポートのご案内」

付属のソフトウェアについて

付属のソフトウェアディスクには、以下のソフトウェアが収録されています。各ソフトウェアの使い方については、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

参考

Mac OS Xをお使いの場合、またはお使いのコンピュータにCD ドライブがない場合は、以下のエプソンのホームページからソフトウェアをインストールできます。
 < <http://epson.sn> >

ソフトウェアの紹介

■ ソフトウェアディスクに収録

ソフトウェア	概要
EPSON Scan (エプソンスキャン)	スキャナーを制御するソフトウェアです。サイズや品質などのスキャン設定をします。また、明るさやコントラストを調整したり、画像のゴミやホコリを取り除いたり、画質を調整することもできます。
Easy Photo Scan (イージー フォト スキャン)	スキャナーから原稿を読み込んで画像を確認後、画像編集 / 保存 / メール送信 / クラウドサービスへの転送などの操作ができるソフトウェアです。
Epson Event Manager (エプソン イベント マネージャ)	スキャナーのボタンを押してスキャンするときに、どのような処理をさせるかを設定するソフトウェアです。
Copy Utility (コピー ユーティリティ)	スキャナー・パソコン・プリンタを連携して、コピーするソフトウェアです。
読ん de!! ココパーソナル	日本語 OCR（文字認識）のソフトウェアです。新聞・雑誌・カタログなどをスキャンして、紙面上の文字をテキストデータとして抽出できます。

■ 機能一覧表

ソフトウェア	スキャン	画像補正	編集・加工	印刷	保存	OCR * ¹	ボタン設定
EPSON Scan	○	○	×	×	○	△* ²	×
Easy Photo Scan	○	○	○	×	○	×	×
Epson Event Manager	×	×	×	×	×	×	○
Copy Utility	○	○	×	○	×	×	×
読ん de!! ココパーソナル	△* ³	×	×	×	○	○	×

○：機能あり △：制限事項あり ×：機能なし

* 1：文字読み取り機能

* 2：テキスト検索可能 PDF に保存後、テキスト抽出可能

* 3：モノクロ画像のみ可

システム条件

付属のソフトウェアディスクに収録されているソフトウェアのシステム条件は以下の通りです。
「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

ソフトウェア	Windows	Mac OS X
OS	Windows 8.1 Windows 8 Windows 7 Windows Vista Windows XP Service Pack 2 以降	Mac OS X v10.9.x Mac OS X v10.8.x Mac OS X v10.7.x Mac OS X v10.6.x

※ 最新の OS 対応状況の詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

< <http://www.epson.jp/support/taiou/os/> >

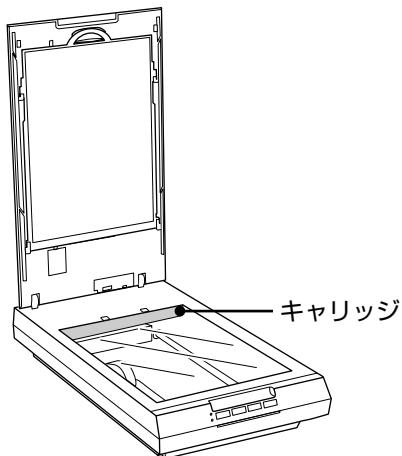
輸送時のご注意

スキャナーを輸送するときは、衝撃などから守るために以下の作業を確実に行ってください。

！重要

正しく梱包しないと、輸送中に振動や衝撃が加わって故障の原因になります。

- 1 一旦スキャナーの電源をオンにして、キャリッジが原稿台の一番奥にあることを確認します。
キャリッジが原稿台の一番奥にないときは、電源を入れ直してください。

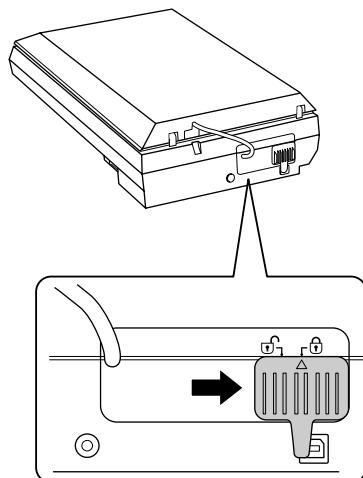


- 2 スキャナーの電源をオフにします。

- 3 電源アダプターとUSBケーブルをスキャナーから取り外します。

- 4 スキャナー本体の輸送用ロックを、の位置までスライドします。

キャリッジが固定されます。



5

スキャナーを水平にして梱包箱に入れます。

なるべく専用の梱包箱と梱包材を使い、開梱前と同じ状態になるように梱包してください。他の箱をご使用になるときは、スキャナーが箱の中で動かないようにしっかりと梱包してください。

以上で終了です。

！重要

輸送時は、スキャナーの上下を逆にしないでください。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートは、以下のページでご案内しています。

☞巻末「本製品に関するお問い合わせ先」

■マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアル（取扱説明書）の最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

< <http://www.epson.jp/support/> > - [製品マニュアルダウンロード]

「故障かな？」と思ったら（お問い合わせの前に）

お問い合わせ前の確認事項

必ず以下のトラブル対処方法をご確認ください。

☞24ページ「トラブル解決」

☞『パソコンでのスキャンガイド』（電子マニュアル）

お問い合わせ窓口

カラリオインフォメーションセンター

☞巻末「本製品に関するお問い合わせ先」

修理・アフターサービスについて

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 5 年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

故障の状況によっては、弊社の判断により、製品本体を同一機種または同等仕様の機種と交換等させていただくことがあります。同等機種と交換した場合は、交換前の製品の付属品や消耗品をご使用いただけなくなることがあります。

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

引取修理サービス (ドア to ドアサービス)	ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	
送付修理サービス (デリバリーサービス)	お客様により修理品を梱包・送付していただきます。	
持込修理サービス (クイックサービス)	修理品を修理窓口に直接お持ち込みいただき、その場で修理いたします。	

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、以下で承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソン修理センター（巻末の一覧表をご覧ください）
- エプソンのホームページ< <http://www.epson.jp> >

規制・商標など

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品(ソフトウェアを含む)は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

(関連法律) 刑法 第148条、第149条、第162条

通貨及証券模造取締法 第1条、第2条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

電波障害自主規制

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

(社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人 日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

フィルムスキャン用途について

本製品はレントゲンフィルム（X線フィルム）など医療用フィルムをスキャンする用途としての使用を意図しておりません。これらの用途への使用については、本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

また、併せて下記「使用限定について」もご覧ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計をご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

商標について

- Adobe、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の商標です。
- Digital ICE は、米国 Image Trends, Inc. の商標です。
- Mac、Macintosh、Mac OS、Safari は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON Scan はセイコーエプソン株式会社の商標です。
- EPSON Scan is based in part on the work of the Independent JPEG Group.
- EPSON PRINT Image Matching、トラブル解決アシスタントは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

表記について

Windows

- Microsoft® Windows® 8.1 operating system 日本語版
 - Microsoft® Windows® 8 operating system 日本語版
 - Microsoft® Windows® 7 operating system 日本語版
 - Microsoft® Windows Vista® operating system 日本語版
 - Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版
- 本書中では、上記の OS (オペレーティングシステム) をそれぞれ「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

Mac OS

本書では、OS X Mavericks を「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lion を「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.x」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ <http://www.epson.jp>

各種製品情報ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット エプソンなら購入後も安心、皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報を届けたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただく手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス!

<http://myepson.jp/>

►カンタンな質問に答えて会員登録。

●製品に関するご質問・ご相談先(カラリオインフォメーションセンター)

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 050-3155-8033

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-589-5252へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

"電話だけではわかりにくい" "もっと深く知りたい" などのご要望にお応えする有料サービスです。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。

*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。<http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】 050-3155-8888

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

・おたすけサービス カラリオ製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。

・ホームレッスン カラリオ製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンを行います。

*サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。<http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】 050-3155-8666

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町2-6-1 エプソングループ(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

*修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター:0263-86-7660 ・鳥取修理センター:0857-77-2202

●引取修理サービス(ドアtoドアサービス)に関するお問い合わせ先

引取修理サービス(ドアtoドアサービス)とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。*梱包は業者に行います。

【電話番号】 050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

*引取修理サービス(ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。<http://www.epson.jp/support/>

●講習会のご案内

詳細はホームページでご確認ください。<http://www.epson.jp/school/>

●ショールーム

*詳細はホームページでもご確認いただけます。<http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿 〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

【開館時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00(祝日、弊社指定休日を除く)

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンドイレクト(ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101) でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。

上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただけ、各◎印の電話番号に

おかけくださいますようお願いいたします。

本ページに記載の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

最新の情報はエプソンのホームページ(<http://www.epson.jp/support/>)にてご確認ください。

エプソン販売 株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

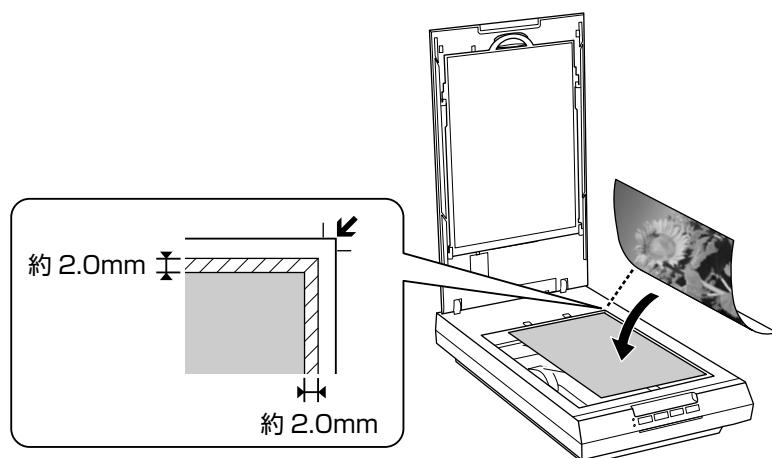
セイコーエプソン 株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

コンシューマ(SC/DSC) 2016.03

原稿セット早見一覧

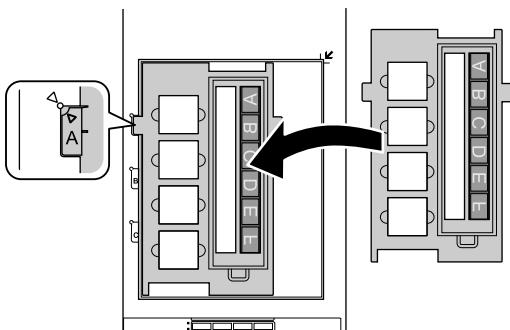
写真や雑誌をスキャンするとき ➡ 14 ページ



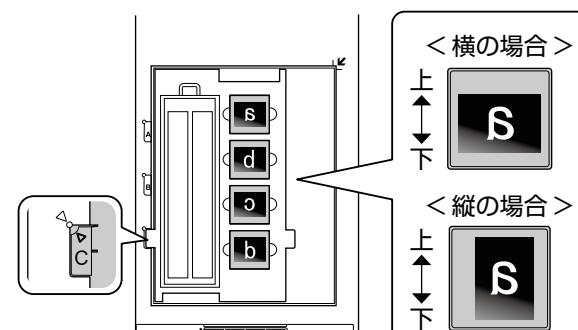
フィルムをスキャンするとき ➡ 15 ページ

フィルムをスキャンするときは、必ず原稿マットを取り外してください。

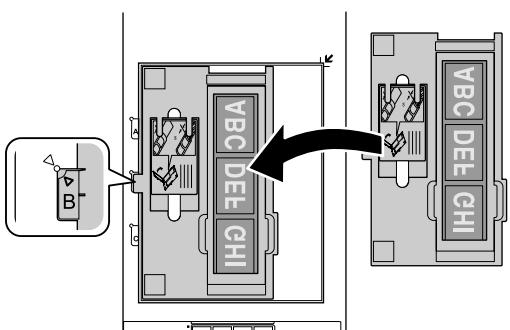
35mm ストリップフィルム



35mm マウントフィルム



ブローニーフィルム



413245900

© 2016 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.
2016年5月発行
Printed in XXXXX